

ふりえ “PRIER” April a live album



南谷 朝子

2012年11月7日 CD発売
WWCA-31270 ¥2,500 (税込)

全曲ネット配信中

- | | |
|----------------------|----------------|
| 1. 私のライダー | 6. YU-REI |
| 2. お願いポートルム | 7. タカラムノ |
| 3. 記憶のとびら | 8. 死後生 |
| 4. 恋する壁のマネをして | 9. 彼女の子宮 (おなか) |
| 5. トビリシの口笛～kissをしよう～ | |

all words & music by
ASAKO MINAMITANI

生きていく中で抱く不安、生きていく中で出会う悲しみをなだめ、追い払おうと、ひたすら自分自身に向かって歌を作り歌う人もいますが、南谷朝子はそんな抱えきれない思いを他者と共有して分かち合おうとする。ありのままの自分の裸の姿を見せて、聴く者の心の扉を優しく開いていく彼女の歌の真髄は、まさにそのライブでこそ味わえる。

中川 五郎 (歌手・翻訳家・音楽評論家)

ぼくは字余りの歌が好きです。なぜなら音符を飛び出した歌い方に、その歌手の魅力の本質が見えるような気がするからです。南谷さんの歌には最近の日本の歌にはない、ステキな字余りがたくさんありました。そこに音楽で奏でられている以上の魅力を感じました。

柳原陽一郎 (シンガーソングライター)

「今度、曲を書いたんです。ライブもやりますから、良かったらぜひ」

私が訳詞をしたミュージカル作品の出演者だった南谷さんは、出番を待つ廊下で淡々と言った。そしてそのライブ、「彼女と音楽は、出会うべくして出会った」と私は感じた。

真っすぐな眼差しで描き出すその世界は、彼女と同じくらい温かくユニークだ。表現者としての南谷さんを、これからも見つめ続けたい。

竜 真知子 (作詞家・翻訳家)

まるで無垢な少年の様な瞳、華奢な身体から絞り出す様に紡ぐ言の葉、旋律。それは時にさわやかに、軽やかに、又、一転して激しく、力強く、聴く者の心に響き訴える。朝子ちゃんの歌声に、僕は、心ふるわされた。

風間 杜夫 (俳優)

歌わなければならない何か彼女をつき動かしている。ある時には饒舌であり、ある時は探し物をしているような、可愛い「迷い児」のようでもある。南谷朝子の身近な物たちへのマイクロにまで見つめようとする一途さがある。マイクロな物にまで、生命への畏怖が。人生へのドラマが…祈りを込めて!! 歌う事と祈りは同じものらしい、だから歌い続けるのだらう。心からエールを送りたい。

真島 直子 (美術作家)

順不同

DISCOGRAPHY

南谷朝子公式サイト◎<http://minamitani.deko8.jp/>

しゃんそん-CHANSON
NANYA-002
価格2,300円(税込)

【曲目】たそがれに…/記憶のとびら/サルビアの花/セレーンに降る雪/ふ3892・マーチ/WALTS-Instrumental/8・15 NAGASAKI/忘れな

*Album

(全8曲)



橙 色
だいだいいろ
NANYA-001
価格1,000円(税込)

【曲目】
梅雨のオキナフ
たそがれに…
ゴースト・ストリート

*Single

(全3曲)

●発売元●
株式会社トランジスタレコード
TEL.03-5732-3352

●発売元●
株式会社ブリッジ
TEL.03-3710-8049

全曲ネット配信中